

教科	家庭	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. 私の生活、大発見	4	○家庭の仕事について、家族との協力などの視点から、課題をもち、基礎的・基本的な知識を身に付けるとともに、家族の一員として、家庭の仕事の計画を工夫することができる。	○家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることを理解している。	○家庭の仕事について課題を見つけ、その解決を目指し、知識を活用して家族との協力などの視点から、家庭の仕事の計画を考え、工夫している。	○家族との協力などの視点から、家庭仕事をよりよく理解し、工夫しようとしている。
2. おいしい楽しい調理の力	6	○ゆでる調理について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、おいしく食べるための調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。	○ゆでる調理の計画や調理の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○おいしく食べるためにゆでる調理の計画や調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
3. ひと針に心をこめて	9	○生活を豊かにするための布を用いた手ぬいの製作について、「健康・快適・安全」の視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、製作計画を考え、製作を工夫することができる。	○製作計画や手ぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や手ぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた手ぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立第五葛西小学校

4. 持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方	6	○物や金銭の使い方と買い物について、「持続可能な社会の構築」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。	○物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	○物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について課題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
5. 食べて元気！ご飯とみそ汁	10	○食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。	○食事の役割と栄養について理解しているとともに、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について理解し、適切にできる。	○食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について課題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割や調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている
6. 物を生かして住みやすく	7	○気持ちのよい住まい方について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、住まいの整理・整とんや清掃の仕方、環境や資源を大切にしたり物の使い方などを考え、工夫することができる。	○住まいの整理・整とんや清掃の必要性や仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○住まいの整理・整とんや清掃の仕方や環境に配慮した生活について課題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
7. 気持ちがつながる 家族の時間	2	○家族との関わりについて、家族の「協力」などの視点から、課題をもって、家族とのふれ合いや団らんの大切さを理解し、よりよい関わりを考え、工夫することができる。	○家族とのふれ合いや団らんの大切さについて理解している。	○家族とのよりよい関わりについて課題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立第五葛西小学校

8. ミシンにトライ！手作りで楽しい生活	11	○生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、製作計画を考え、製作を工夫することができる。	○製作計画やミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画やミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
5 年生のまとめ		5 年生の学習でできるようになったことをふり返って、家庭や地域に生かそう。			これまでの学習をふり返ってできるようになったことを確認し、家庭の一員として生活をよりよくしようと工夫し、家庭や地域で実践しようとしている。